

## 第4章 給水管分岐

### 1 サドル分水栓

#### (1) サドル分水栓による分岐

- ・  $\phi 400$ 以上の管路からは、サドル分水栓による直接分岐しない。ただし、やむを得ず分岐を必要とするときは、 $\phi 75$ 以上の不断水分岐又は切取り分岐とする。
- ・  $\phi 150 \sim \phi 350$ までの管路からは、サドル分水栓による直接分岐を認める。

#### (2) サドル分水栓の取付

- ・ 管肌を清掃し、管種及び口径にサドルがまっているかどうか確かめること。
- ・ サドル分水栓をビニル管に取り付ける場合は、締め過ぎると破損する恐れがあるので注意すること。
- ・ サドル分水栓を管に水平方向にしっかりと取付け、ボルト、ナットはトルクレンチを使用して、次に掲げる標準締め付トルクで、対角線上に交互に締め付けて片締めにならないよう、十分注意すること。

標準締め付けトルク (JWWA 規格)

(単位 : N・m)

取 付 管 の 種 類	ボルト M16	ボルト M20
DCIP (鋳鉄管)	58.836 (6.0)	73.545 (7.5)
ACP (石綿セメント管)	58.836 (6.0)	73.545 (7.5)
VWP (硬質塩化ビニル管)	39.224 (4.0)	49.030 (5.0)
HPP (水道配水用ポリエチレン管)	40 (4.1)	

注 ( ) 内の単位は kgf・m

